

HOT NEWS

The King of SuperSports

HONDA®

NEW CB750F INTEGRA

新たな興奮！^{ひらめ}閃きのエアロ・フォルム。





CB750Fが、大いなる変貌を遂げた。
本格的な専用フェアリングを身につけて
CB750Fインテグラが新登場。

ひとたび、ロードに出れば
インテグラル・フォルムが鮮烈にひき立ち
羨望の視線を浴びる。



エンジンは、もちろん、熟成の
並列4気筒DOHC16バルブ。

磨きぬかれたインライン・フォアならではの、豪快パワー。

そして、あのCB1100Rプロダクションレーサーの
俊敏、しなやかな、足廻りテクノロジーを
そのまま、継承。

ホンダCB750Fインテグラ。
走りに徹する男たちの、新たな興奮を呼ぶ。

待望、レーサー・スーツを身につけたスーパー

駿足のシルエット。鮮やかなインテグラル・フォルム。

フェアリング本来の機能は、空気抵抗を減らすと共に、高速走行時や長距離ツーリングで、風圧から生じるライダーの疲労を柔らげることにある。世界で活躍するロードレーサーで、エアロダイナミクス(空気学)・テクノロジーを徹底追求してきたホンダは、その技術ノウハウを市販車に投入。

足もとまでカバーする本格的なフェアリング。

CB750Fインテグラは、フェアリングにアップ型スクリーンおよび、フェアリングとインテグレートされたレッグシールドを採用。そのため、走行中の風の流れを効果的に移

動させ、ライダーを保護している。これにより、ライダーは理想的なライディングポジションを確保でき、ハイスピード・ロングランでも快適な走行を楽しむことができる。

トータルデザインされた小物入れつき専用フェアリング。

専用フェアリングならではの、適正な前後重量バランスを確保。フェアリング本体は、フェアリング専用ステーにラバーマウント。そのため、フェアリング本体の微振動を軽減している。バックミラーのブレも少なく、高速走行時でもクリアな後方視界が得られる。また、フェアリング内側の両脇には、便利な小物入れを装着。



永遠の傑作。 並列4気筒DOHC16バルブのハイメカニズムエンジン。

精悍なブラックフィニッシュのDOHCエンジンは、1気筒あたり4バルブ。並列マルチ独特の精緻なメカニズム、低中速域のフレキシブルさとともに高回転のダイナミックなパワー感がこのエンジンの持味。また、バルブの駆動方式は、カム回転を直接バルブに伝達するダイレクト・ドライブ方式。その上、ペントルー型燃焼室のスキッシュ/ス

ワール両効果を駆使した“燃焼技術”が相まって、70PS/9,000rpmの高回転・高出力を引き出しながら、35km/ℓの低燃費をも実現している。※は60km/h定地走行テスト値。



これぞスーパースポーツの“足”。
その走り、よりスバルタンに。

たくましい大径39mmエア併用のフロントフォーク。

<TRAC>も装備。

ダンピング能力、作動性、ともにすぐれた大径のフロントフォーク。スーパースポーツにふさわしい硬めのセッティングでありながら、操縦性のみならず、乗心地も両立させている。ホンダ独自のアンチダイブシステム<TRAC>も装備。ブレーキングの強弱に応じて、最適に効くアンチダイブ効果は<TRAC>のすばらしい特長。しかも、急激な路面からのショックに対してはブレーキング中でも瞬時にアンチダイブが解除され、安定したブレーキング、操縦性が保てる機構を持つ画期的なシステム。さらに効きは、4段階に調整可能。



リザーバータンク付リアサスペンションを装備。

ハードライディングをものともしない。

CB1100Rゆずりのリアサスペンション・システム。苛酷な



ライディングにも、コンスタントなダンピング特性、サスペンション性能を維持する。しかも、特性は、走りに応じてアジャスタブル。ダンパーをリバウンド側3段、コンプレッション側2段にアジャストできる。

偏平ワイドタイヤを採用。路面をがっちりグリップ。

フロントは従来の3.25H19から、100/90-18 56Hへ。リアは、4.00 H18から130/80-18 66Hへ。偏平ワイドのタイヤを採用した。とくにフロントの小径ワイド化は、CB1100Rの経験が生んだスーパースポーツの鋭い走りを実現する。

ホイールはブーメランタイプ、オールアルミ・スポーツ
コムスター。軽量、強靱、スーパースポーツ設計。

コムスター・ホイールの特色を、スーパースポーツに狙いをしぼり設計したブーメラン・コムスター。リムサイズもタイヤ変更に伴ないワイド化。軽量、強靱。ルックスも精悍。

ブレーキング能力も走りのパフォーマンスに対応。

高性能セミメタル・パッドを採用。

走りがスーパースポーツなら、ブレーキもよりスーパースポーツに。数々のテストを経て、耐フェード性、耐候性で、よりベターなセミメタル・ブレーキパッドを採用。トリプルディスクブレーキ、デュアルピストンキャリパーに、高性能がプラスされている。

スーパースポーツの最高峰にふさわしい
ハイクレードな装備の数かず。

ボルトメーターとクォーツ式クロックを標準装備。

バッテリーの充電状態が常に確認できるボルトメーター、そして、クォーツ式の正確なクロックを、スピード、タコメーターの前方に標準装備。



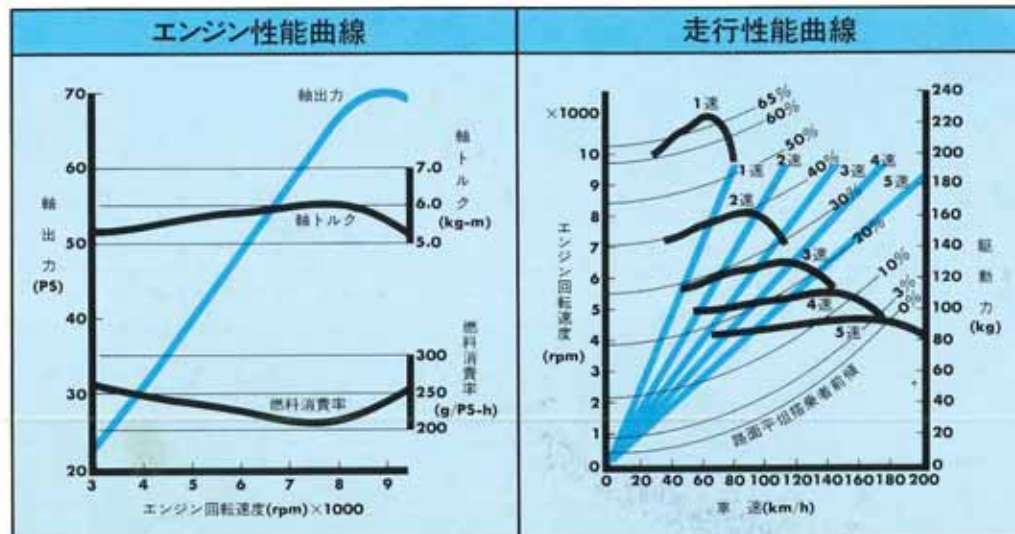
■夜間走行をより心強く。
60W/55Wの大光量
ハロゲンヘッドライト。

■ジュラルミン・パーツを
随所にセレクト。ハ
ンドル、ブレーキペダ
ル、チェンジペダル、
前後ステップにジュ
ラルミン鍛造を採用。

■エンジンの冷却効果
を高めるエアがけを設
けたフロントフェンダー。



スーパースポーツいよ、シーンにはエアロダイナミクス。



■ SPECIFICATIONS

●型式: RC04 ●全長×全幅×全高 (mm): 2,180×800×1,340 ●軸距 (mm): 1,515 ●最低地上高 (mm): 145 ●シート高 (mm): 800 ●車両重量 (kg): 264 ●乾重量 (kg): 245 ●乗車定員 (人): 2 ●燃費 (km/ℓ): 35 (60km/h定地走行テスト値) ●登坂能力 (tanθ): 0.46 (約25度) ●最小回転半径 (mm): 2,600 ●エンジン型式: RC01E (空冷4サイクルDOHC4バルブ4気筒) ●総排気量 (cc): 748 ●内径×行程 (mm): 62.0 × 62.0 ●圧縮比: 9.2 ●最高出力 (PS/rpm): 70/9,000 ●最大トルク (kg-m/rpm): 6.0/7,500 ●キャブレター型式: VBS2 ●始動方式: セルフ式 ●点火方式: フルタンジスタ ●潤滑方式: 圧送噴霧併用式 ●潤滑油容量 (ℓ): 4.5 ●燃料タンク容量 (ℓ): 20 ●クラッチ形式: 湿式多板コイルスプリング ●変速機形式: 常時噛合式5段リターン ●変速比: 1速: 2速: 3速: 4速: 5速: 2.533: 1.789: 1.391: 1.100: 0.964 ●減速比: 1次/2次: 2.381 (ギア)/2.388 (チェーン) ●キャスト (度): 27° 10' ●トレール (mm): 110 ●タイヤサイズ: 前: 100/90-18 56H・130/80-18 66H ●ブレーキ形式: 前・後: 油圧式ダブルディスク (デュアルピストン・キャリパー) ●油圧式ディスク (デュアルピストン・キャリパー) ●懸架方式: 前・後: テレスコピック (円筒空気バネ併用) ●スイングアーム ●フレーム形式: ダブルレール

※定地燃費は定められた試験条件のもとでの値です。したがって、走行時の気象、道路、車両、整備などの諸条件により異なります。
※本仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。
※車体色は印刷のため実物と多少異なる場合があります。



NEW CB750F INTEGRA

標準現金価格 **¥750,000**
(北海道、沖縄および一部離島を除く)

Hello! Good Rider 身につけよう。 安全走行のためのルールとマナー。

●ヘルメットを正しくかぶりましょう。

ヘルメットはS、SGマークつきのものを正しくかぶり、あごひもはきちんと締めましょう。あみだ・目深にかぶると危険です。同乗される方も、ヘルメットは必ずかぶりましょう。

●点検整備を忘れずに行ないましょう。

快適なライディングは、手入れの行き届いたバイクから生まれます。乗る前には必ず点検整備を。ぜひ習慣づけてください。

●安全のため改造はやめましょう。

バイクの構造や機能に係る改造は、法律に触れることはもちろん、操縦性を悪化させたり、排気音を大きく

したり、ひいてはバイクの寿命を縮めることになります。バイクは正常な状態で乗りましょう。

●安全速度で走りましょう。

バイクの性能や自分の運転技術、そして路面状況や天候条件に合わせて、ゆとりある速度で走りましょう。

●カーブではスピードをひかえめに。

スピードオーバーでカーブに入ると、大きくふくむことがあります。カーブには十分にスピードを落として入りましょう。

●追越しは余裕をもって。

遠くに見えても、対向車は約2倍の速度で追ってきます。十分な余裕をとって、安全を確かめてから追越ししましょう。

●バイクには、バイクにふさわしい服装で乗りましょう。

ライディング時に求められる服装は、まず機能に徹していることです。道路上でよく目立ち、身体にフィットした長袖、長ズボンが好ましく、運転しやすく動きやすいものを選びください。

●HMS (Honda・モーターサイクリスト・スクール) で、安全運転の知識と確かな技術を習得しませんか。

乗車技術の級別審査にチャレンジし、さらに上のクラスの二輪車をめざしたい...そんなライダーのために、鈴鹿サーキットと、交通教育センター「福岡」、埼玉県橘川の「レインボー」にHMSがあります。ここでは専門のインストラクターが直接指導にあたり、幅広い技術と知識のレッスンをこなしています。受講のお申し込みは、お近くのHonda販売店へどうぞ。

●Honda・デートランド「走れる展示場」。

バイクとデート! そんな楽しい気分でお乗りいただけるのが、Honda・デートランド「走れる展示場」です。ファミリーバイクからスポーツバイクまでが常時待機。乗って、走って、比べて、納得のいく一台が選べいただけます。詳しくはお近くのHonda販売店へお問い合わせください。

●素晴らしいライダー仲間「セーフティクラブ」。

仲間と行くツーリングの楽しさは格別です。セーフティクラブは、安全運転の知識と技術を、楽しい活動の中で向上させるクラ

ブです。どなたでもご入会いただけます。なお、Honda販売店、HondaSFでは、同クラブ結成のお手伝いもいたしております。

●目で見える安全運転「SAFETY 2&4」(ツーランドフォー)。安全運転の技術と知識を、見て読んで身につける楽しい月刊誌「SAFETY 2&4」。購読のお申し込みは、お近くのHonda販売店、HondaSFへ。

●バイクの「何でも博士」が、あなたのお近くにいます。

安全運転普及指導員は、安全な乗り方や運転技術・知識を身につけた、いわばバイクの「何でも博士」です。あなたのお近くのHonda販売店やHondaSFで、安全運転普及指導員がお待ちしております。

●バイクの「安全運転」に関するお問い合わせは、各支店のHonda安全運転普及本部・地区事務局へどうぞ。

●安心のサービスネット——HondaSFは全国約210ヵ所。HondaSFは全国ネットですから、ツーリングのときでも安心して点検・整備が受けられます。

●ふれあいの場所——HondaSR。

二輪車、四輪車、発電機、船外機などHondaが誇る新製品を一室に展示している、すてきなショールームです。ぜひ一度お立ち寄りください。SRは各支店所在地(但し、北海道を除く)にあります。

お求めやす・便利な「Hondaクレジット」をご利用ください。
お申し込みは、お近くのHonda販売店へ。
お申し込みは、お近くのHonda販売店へ。
お申し込みは、お近くのHonda販売店へ。

HONDA
本田技研工業株式会社
東京都渋谷区神宮前6-27-8

お問い合わせは左記の販売店、または下記へどうぞ。
東京支店 〒150 東京都渋谷区神宮前6-27-8 ☎03(498)3251
名古屋支店 〒460 名古屋市中区千代田1-7-2 ☎052(261)2671
大阪支店 〒530 大阪市北区南船場7-31 ☎06(313)1171
九州支店 〒812 福岡市博多区紙園町8-7 ☎092(291)5131
仙台支店 〒980 仙台市土曜1-11-2 ☎022(25)6171
北海道支店 〒060 札幌市中央区北1条西7-1 ☎011(251)9231
CB750F-K-3078